

研究課題番号	1-1904
研究課題名	災害・事故に起因する化学物質流出のシナリオ構築と防災減災戦略
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	横浜国立大学
研究代表者名	三宅 淳巳

1. 委員の指摘及び提言概要

環境省の「地方公共団体環境部局における化学物質に係る災害・事故対応マニュアル策定の手引き」に研究成果が反映されていること、川崎市環境局のガイドライン作成に貢献していることについて大いに評価できる。戦略研究との連携も進められているようであり、十分な成果が上がったものと判断される。一方で、サブテーマ間の連携に関する説明がよくわからなかった。想定すべき災害や事故も極めて多様であることを考えれば、社会基盤を担うさまざまな部局との横断的な取り組みを含めた成果の利用を今後期待したい。また、化学物質の流出とその影響リスクに関して、市民に対してどの程度わかりやすい形で情報公開がなされるのか興味もたれる。

2. 採点結果

評価ランク：A